

社団法人 日本仲裁人協会
「調停人(メディエーター)養成講座・中級編(2010年度企画)」
当講座は開講が決定致しました!!!!

趣旨: 当事者の納得を得られる良い紛争解決として調停(メディエーション)¹を進めるための方法を体得することを目的とし、調停人(メディエーター)養成講座・中級編(3日間)を企画します。アメリカの調停トレーニングを参考にした「経済産業省・調停人養成教材 2006年版」を基礎としつつ、わが国での民間型のADR活動の実際を踏まえ改善された教材を使用します。講義やロールプレイに加え、実事例を用いたディスカッションを行い、紛争解決に実際に役に立つ身につくスキルとは何かを考えます。

対象: ADR(裁判外紛争解決(調停、あっせんなど、和解))の仲介を進める技法を体系的に学びたい方、社内におけるトラブルの解決等の技術を体系的に学びたい方
(本講座は、当会が2010年7月17日・19日に開催する調停人養成講座基礎編(「基礎編」)の上級講座となりますが、特段の資格は必要としません。基礎編を受講していない方も受講可能です)

- 例1) 企業法務・人事などで、社内のトラブルの解決にあたっている方
- 例2) 司法書士、行政書士、社労士などでADRに関心のある方
- 例3) ADR法上の認証機関で調停人候補者となる可能性のある方
- 例4) 裁判所の調停委員で、同席を主体とする調停技法を体系的に学びたい方
- 例5) 医療関係者等で、メディエーション技法を学びたい方
- 例6) 弁護士、スクール教員等でADRの教え方を知りたい方
- 例7) カウンセラー、コーチなどで葛藤や紛争の扱い方を学びたい方

講師: 稲葉一人(元大阪地方裁判所判事、中京大学法科大学院教授)
入江秀晃(東京大学情報学環特任研究員、早稲田大学紛争交渉研究所客員研究員)
大村扶美枝(弁護士・松村国際法律事務所)

日程(予定):
2010年9月18日(土)-9月20日(月・祝)10時00分-17時00分(休憩等を含む)

場所: 飯田橋レイホービル2階2A会議室 (<http://www.ienohikariss.co.jp/bld/>)

受講料: 5万円(資料代を含む) 但し、日本仲裁人協会会員は4万円

定員: 先着24名(定員に達し次第、受付を締め切ります)

申込み締め切り: 2010年8月17日(火)

当講座は開講が決定しました。現在、定員に達するまでお申込みを受け付けています。但し手続の関係上、2010年9月14日(火)をもって、お申込みを締め切りますので、ご注意ください。

主催: 社団法人日本仲裁人協会

問合先: 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 日本仲裁人協会事務局(担当:渡邊)
電話 03-3580-9870/FAX 03-3580-9899

注: 第二東京弁護士会の会員の方へ: この団体は、第二東京弁護士会継続研修実施団体として認定を受けています。この研修を受講すると、外部研修として18単位が認められます。

¹ 当講座において、調停(メディエーション)とは、アメリカのmediationに倣って、紛争の仲介に立つ者(調停人、メディエーター)が、話し合いの中で、当事者による自主交渉を援助し、当事者による自主的紛争解決を促進する役割を果たし、当事者の本音による解決を目指すものを指します。

内容:(進行内容は変更の可能性があります)

1日目

- 基礎編復習
- 難しい場面
- 調停ロールプレイ1

2日目

- 合意文書作成
- 同席と別席
- 調停ロールプレイ2

3日目

- 相手方当事者の呼出(応諾要請)
- 調停ロールプレイ3

-

調停人(メディエーター)養成講座(中級編)申込書

(講座開催日:2010年9月18日~20日)

社団法人 日本仲裁人協会 行
(FAX:03-3580-9899)

フリガナ		会員区分
お名前		会員・一般
所属企業・団体		
ご職業		
ご連絡先住所		
電話 ()	:FAX ()	
E-mail		

当協会からの今後のご連絡は、原則として E-mail にて行なう予定でありますので、E-mail アドレスをお持ちの方は、極力ご記入いただきますよう、お願い申し上げます。

受講料のお振込み方法につきましては、開講が決定後、別途 E-mail 等で当会よりご連絡いたします。E-mail 等にて指定させていただいた銀行口座に、受講料をお振り込み下さい。受講料全額のお振込みをもって、申込手續完了となりますので、ご注意ください。

会場地図

飯田橋レイボ-ビル2階2A会議室

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 飯田橋レイボ-ビル

